

令和4年度第7回理事会議事録

1. 日 時：令和5年3月28日（火）18：00-19：30
2. 出席者：奥沢悦子、吉田泰憲、木村正彦、須藤安史、逆井久美子、川口裕美、佐藤舞、高松みどり、小山内誠、津嶋里奈、齋藤賢、鹿摩悟、中村安孝、國分慎、田村栄子、齋藤浩治、石山雅大
3. 欠席者：四釜育与、吉岡治彦、河村義雄

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に奥沢会長があたり、書記に齋藤賢理事が指名され、審議が行われた。審議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、オンラインで行われた。

【報告事項】

1. 学術部経過報告

吉田学術部長より精度管理について以下の報告があった。
精度管理講習会が無事終了した。各部門の報告書をまとめたものをHPに掲載予定。
各部門の報告書はHPのどこに掲載するかを検討する。各施設へ参加証を発送した。

2. 公益部経過報告

木村公益部長より令和5年度高校生心電図検診について以下の報告があった。

- ・令和5年度高校生心電図検診の進捗状況（3月28日現在）
各地区における日程調整と派遣技師の割り振りを実施している。
東青地区で調整が難航しているが、他の地区ではおおむね調整が完了した。
- ・令和5年度の派遣技師に対する日当（前年度と同じで進めている）
日当5,000円＋交通費1,000円（タクシー利用の場合は実費）、日臨技非会員に対して医師会で保険をかけてくれる。
- ・時間報告書/連絡簿
検査終了後に記入してもらい心電計とともに医師会へ返却。
連絡簿については、後日医師会から写しをもらう。
- ・現在、新型コロナ感染者と同居している場合は（いわゆる濃厚接触者の状態）、無症状であっても控える。
- ・マスク：派遣技師にはサージカルマスクをお願いする。
（返事は来ていないが高校生と先生にもマスク着用をお願いしている）
- ・フェイスシールド、アイガード：着用を指定しない。
- ・白衣：個人（職場）の白衣を持参
自宅会員で要望がある場合はディスポのガウンを支給予定

- ・速乾性手指消毒剤：医師会で準備

木村公益部長より以下の提案があった。

- ・下北支部では大間まで移動する必要があり、自家用車を使用した場合は往復2時間程度。このように1,000円を超過する場合の交通費を大まかに3,000円等と決めるか、青臨技旅費規程にしたがい会計担当に計算してもらうか審議したい。
⇒旅費規程で算出し、バス代で支給することとなった。
- ・各支部事務局の技師派遣調整作業を会議としたい（日当を支給）。
⇒時間をかけて議論していく必要があるため今回は保留となった。
- ・派遣技師の健康観察を当日のみとするか2日以内とするか審議したい。
⇒当日に呼吸器症状（咳や咽頭痛など）や、発熱（37.5℃以上）が認められる場合は控えることとなった。

3. 渉外部経過報告

須藤渉外部長より各都道府県の災害対策マニュアルについて以下の報告があった。
2/16に日臨技の災害対策マニュアル説明研修会に参加した。日臨技としては早めにマニュアルを作成してほしいとのこと。まずは青臨技でマニュアルを作れる部分作り、日臨技や都道府県との情報連携を構築していく。最終的には諸団体と交渉して協力を求めていきたい。現段階で県と協定は結んでいない。

4. 事務局経過報告

逆井事務局長より特になしと報告があった。

5. 奥沢会長より報告

3/25（土）：日臨技理事会開催

- ・2023年5月20日 メッセ群馬・高崎芸術劇場 演題数922名
- ・認定心電検査技師制度資格 受験者数100名から応募が増加したため、200名枠とした。
- ・新型コロナウイルスが「2類」から「5類」になった時点で、ワクチン接種はできない。また、鼻咽頭ぬぐい検体採取は、厚生労働省指定講習会を受けていない技師で担当していた方も実施できない。

【議題】

1. 名誉会員の承認

- ・山崎 正夫
- ・川村 多蔵

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

2. 理事推薦の承認

河村理事の定年に伴い、三八支部から後任者として中村忠善氏が推薦された。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

3. 永年会員の承認

- ・久保 忠利 ・奥瀬 真利子 ・三橋 栄子 ・坪田 裕美子 ・鈴木 登美代
- ・佐々木 悦子 ・堰合 淳子 ・久保 弘子 ・武部 郁枝

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

4. 奨励賞、功労賞の承認

奨励賞

- ・大井 惇矢 ・佐藤 舞 ・澤谷 泰子 ・田嶋 育子

功労賞

- ・野坂 享治 ・米沼 淳子

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

5. 発表要旨集について

昨年度は HP 掲載し、印刷はしなかった。今回の県学会も同様の対応でよいか。という提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

6. HP について

現在、HP 委員は 4 人で連携しているが、実際の HP 更新の業務は一人しか行えず、コンピューター用語を用いた専門性の高いプログラムを用いている。そこで、外部業者により専門知識不要なプログラムの WordPress に形式を変更し、公開されているページの管理や、テキスト・画像の更新、新着情報を投稿形式で行えるものに作り替えることによって管理する複数人によって更新可能とし、担当者の負担を軽減したい。という提案があった。

どこまで負担が軽減するか判断するために近日中に zoom で業者に紹介してもらおう。

その後、理事会で再度提案することとなった。

7. 青臨技会費未納者について
会費未納者 5 名に事務局から直接連絡することとなった。
8. 賛助会員以外のセミナーについて
賛助会員ではない中外製薬からセミナーのお知らせが来ている。HP に掲載するかどうか理事会で確認したいという提案があった。
理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。
9. 令和 5 年度予算案について
会計より令和 5 年度予算案について提案があった。
理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

【その他】

1. 総会資料について
これから作成する。議案書は印刷屋から直接施設へ送付していただく形で準備したい。
2. 県学会開催進捗状況について
決めなければいけないところはおおむね決めた。今後はホテルと Web 会社と細かい部分を詰めていく。総会の司会は下北支部から、議事録は理事から、議事録署名人は下北支部以外から選出する。
3. 第 47 巻会誌、70 周年記念号作成の進捗状況について
確認作業が終わり、印刷業者に発注した。
4. タスク・シフト/シェア講習会について
現在の申込者は 48 人。残りの枠は 12 人。
5. 日本臨床検査技師連盟執行委員会からのお知らせ
宮島会長に代わるような知名度のある方を探し、再度臨床検査技師から国会議員を当選させなければ今後の業務拡大は難しい。そのためにも連盟に加入する技師を増やすことが必要。
6. ニューリーダー研修 報告
逆井事務局長よりニューリーダー研修の報告があった。令和 5 年度も新たな受講者を輩出する必要がある。

上記の事項について理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長

印

監事

印

印